

グリーンボンド・ファクトシート

よりグリーンでより持続可能な未来のための投資

IFCのグリーンボンド: 持続可能なインパクトの推進

グリーンボンドは、低炭素経済への移行を加速させることを目的に環境にポジティブな影響を与える持続可能で気候変動に配慮したプロジェクトへの資金提供に寄与します。グリーンボンドの発行は、IFCの資金調達戦略の一翼を担うものです。IFCのグリーンボンドは、資金調達プログラム全体と整合しており、シニア無担保債務として発行されます。

2010年、IFCは気候変動の緩和及びその影響を受ける人々の適応を支援すべく、民間セクターにおいて適格要件を満たすプロジェクトへの投資を促進するために、グリーンボンド・プログラムを立ち上げました。本プログラムは再生可能エネルギー、クリーンな輸送、エネルギー効率、廃棄物管理等、様々な分野で持続可能かつ社会的に責任のあるプロジェクトを支援しています。

2013年、IFCは初めて米ドル建てベンチマーク・グリーンボンドを発行し、グリーンボンドの大規模発行の先例を作り、小さいと思われていた市場において大きな需要があることを示しました。

2023年1月、IFCはグリーンボンドの枠組みを拡大し、生物多様性、海洋・水のカテゴリーの追加、より強固な気候適応選択プロセスの追加、気候変動緩和におけるカテゴリーの追加を行いました。改訂された枠組みは、国際資本市場協会 (ICMA) のグリーンボンド原則に従っており、S&P Shades of Green社(旧CICERO社)よりミディアムグリーン（ガバナンス・スコアはエクセレント）の評価を得ています。

2010年度から2025年度に
149億ドルの資金を調達

214件のグリーンボンドの発行

21 通貨

グリーンボンドの資金用途

グリーンボンドにより調達された資金は、以下の環境目標の少なくとも一つに資するカテゴリーのグリーンプロジェクトに充てられます。



気候変動の緩和

IFCは気候変動緩和ファイナンスの追跡に関する共通原則を適用し、適切な活動及び資産を特定します



気候変動への適応

IFCは、気候変動適応ファイナンスの追跡に関する共同方法論を適用し、適応に焦点を当てた活動及び資産を特定します



生物多様の保護

プロジェクトはIFC生物多様性金融リファレンスガイドの基準を満たし、実質的又は測定可能な生物多様性上の利益を示す必要があります



海洋・水資源の保護

プロジェクトはIFCのブルーファイナンス基準に関するガイドラインを満たし、海洋及び水資源に実質的又は測定可能な利益をもたらすことを示す必要があります

IFCについて

世界銀行グループの一員であるIFCは、新興国市場の民間セクターに特化した世界最大規模の開発機関です。新興国において市場及び機会を創出するために、IFCは持てる資金、知見そして影響力を生かし世界100カ国以上で活動しています。居住可能な地球において貧困のない世界の実現に向け、民間セクターによる解決策の活用や民間資金の動員に取り組み、2025年度、IFCは新興国の民間企業及び金融機関に対し過去最高となる717億ドルの投融資を承諾しました。更なる情報は www.ifc.org をご参照下さい。

2025年度、IFCが調達した213億ドルの中には以下のグリーンボンドが含まれています



\$10
億ドル



7
件



4
通貨



IFC International
Finance Corporation
WORLD BANK GROUP



全体評価としてのミディアムグリーンは、ダークグリーン又はミディアムグリーンと認められる十分な数のプロジェクト、IFCの素晴らしいガバナンススコア、プロジェクト選定過程において基準の適用及び非適格なプロジェクトの除外を保守的に行うこと及び通常のプロジェクトに加え、革新的又は過少評価されているグリーンプロジェクトを支援しようとする努力に基づくものである。

IFC GREEN BOND SECOND OPINION, Cicero / S&P Shades of Green, 2022年12月.



グリーンボンド・プログラムの適用ができないプロジェクト

以下のプロジェクトはグリーンボンドにより調達した資金を利用することができません。

- 化石燃料の新規又は既往の採掘、生産及び輸送に関するプロジェクト（改善やアップグレードを含む）
- 化石燃料を主要なエネルギー源とするプロジェクト及び炭素集約型の活動を支援するその他のプロジェクト
- 水力発電プロジェクト
- カーボンインテンシティが $50\text{grCO}_2\text{eq/kWh}$ を上回る発電プロジェクト
- 化石燃料を一部燃焼するモビリティ資産（ハイブリッド船舶等）は対象外であり、既往の船隊を電気式又は水素式の船隊に置き換える場合にのみ対象
- 家畜関連プロジェクト

IFCの投融資対象除外リストはIFCのホームページをご参照下さい。

透明性、開示及び報告

IFCはグリーンボンドによる調達資金の充当対象となるプロジェクトのリストをグリーン・ソーシャルボンド・インパクト報告書を通じて毎年公表しています。このリストにはプロジェクト概要の説明、資金提供額、予想される環境への影響及び関連する公開文書へのリンクが含まれています。

私達の提供する価値

- 世界銀行グループの一員であるIFCの使命は、居住可能な地球上において極度の貧困を撲滅し、繁栄の共有を促進することです。
- 私達は新興国の民間部門への投資を通じて持続可能な成長を促進します。
- IFCは60年以上に亘り新興国市場における経済成長・発展を支援するために資本市場において資金調達を行ってきました。
- IFCは経済・金融の不確実性が高まる中、景気循環を緩和する（カウンターシクリカルな）役割を果たします。
- 私達は新興国の再生可能エネルギー、農業、保健、教育及び金融市場を含む幅広い分野においてアドバイザー・サービスも提供しています。

AAA格付を有する強み

- 株主は186カ国、資本金の50%以上がAAA/AAの格付を有する国々
- 強固な資本基盤を確立、設立（1956年）以来の利益計上による内部留保の蓄積によるもの
- 十分な流動性バッファを維持、保守的な流動性カバレッジ比率 (LCR) 及びレバレッジ比率によるもの
- 多様な投資家層にグローバルな資本市場においてアクセス可能
- 極めて分散された投融資ポートフォリオを保有、135カ国において2,100以上の企業と取引
- S&P及びMoody'sより継続してAAA/Aaaの格付を取得、1989年の初取得時より継続
- バーゼル規制の下で0%リスクウェイトを維持

本資料はIFCが発行する債券の購入を提案・推奨するものではありません。

Photo credit: Dominic Chavez/IFC

連絡先

資金調達

funding@ifc.org

インベスター・リレーションズ

investors@ifc.org



IFC

International
Finance Corporation
WORLD BANK GROUP